

はじめに

中学校理科の実践は、その多くが以前の学習指導要領のもとで行ったものです。
ここでの単元や学習内容の配列は、新学習指導要領(平成29年告示)に基づくものとしました。

1年

[第1分野]

(1) 身近な物理現象

ア 光と音 (光の反射・屈折・凸レンズ、音の性質)

イ 力の働き

(2) 身の回りの物質

ア 物質のすがた (身の回りの物質、気体)

イ 水溶液

ウ 状態変化

[第2分野]

(1) いろいろな生物とその共通点

ア 生物の観察と分類の仕方

イ 生物の体の共通点と相違点 (植物の体の共通点と相違点、動物の体の共通点と相違点)

(2) 大地の成り立ちと変化

ア 身近な地形や地層、岩石の観察

イ 地層の重なりと過去の様子

ウ 火山と地震

エ 自然の恵みと火山災害・地震災害

2年

[第1分野]

(3) 電流とその利用

ア 電流

イ 電流と磁界

(4) 化学変化と原子・分子

ア 物質の成り立ち

イ 化学変化

ウ 化学変化と物質の質量

[第2分野]

(3) 生物の体のつくりと働き

ア 生物と細胞

イ 植物の体のつくりと働き (葉・茎・根のつくりと働き)

ウ 動物の体のつくりと働き (生命を維持する働き、刺激と反応)

(4) 気象とその変化

ア 気象観測

イ 天気の変化

ウ 日本の天気

エ 自然の恵みと気象災害

3年

[第1分野]

(5) 運動とエネルギー

ア 力のつり合いと合成・分解 (水中の物体に働く力、力の合成・分解)

イ 運動の規則性

ウ 力学的エネルギー

(6) 化学変化とイオン

ア 水溶液とイオン (原子の成り立ちとイオン、酸・アルカリ、中和と酸)

イ 化学変化と電池 (金属イオン、化学変化と電池)

(7) 科学技術と人間

ア エネルギーと物質

イ 自然環境の保全と科学技術の利用

[第2分野]

(5) 生命の連続性

ア 生物の成長と殖え方

イ 遺伝の規則性と遺伝子

ウ 生物の種類の多様性と進化

(6) 地球と宇宙

ア 天体の動きと地球の自転・公転

イ 太陽系と恒星

(7) 自然と人間

ア 生物と環境

イ 自然環境の保全と科学技術の利用